

2020
event report

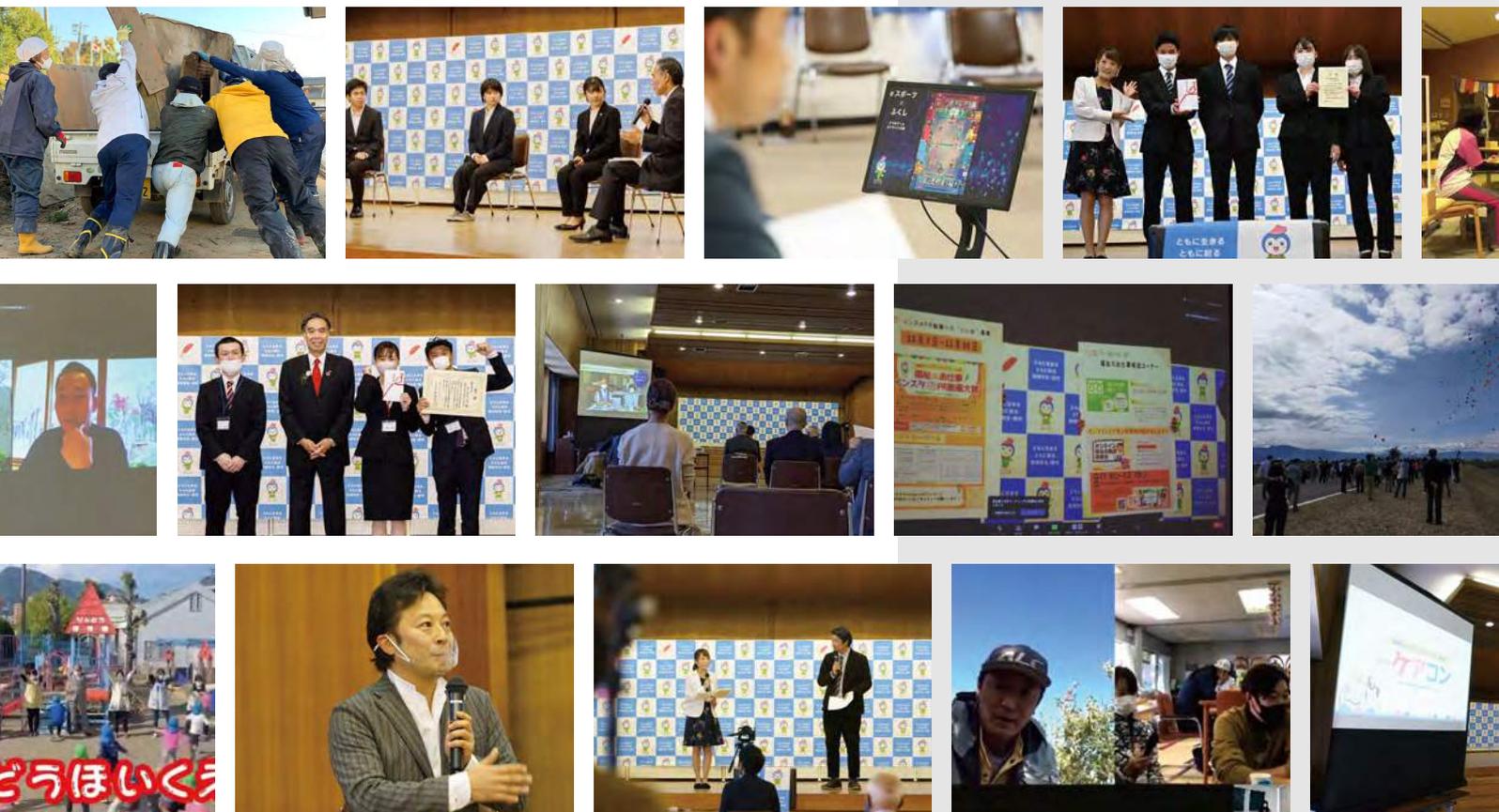
ともに生きるを発信する

信州ふっころ フェスティバル

第69回長野県社会福祉大会 / 介護の日県民のつどい 併催

2020.11.3(火) 11:00-14:00

WEB 配信 <https://fukoro-fes.jp/>



信州ふっころプラン推進会議

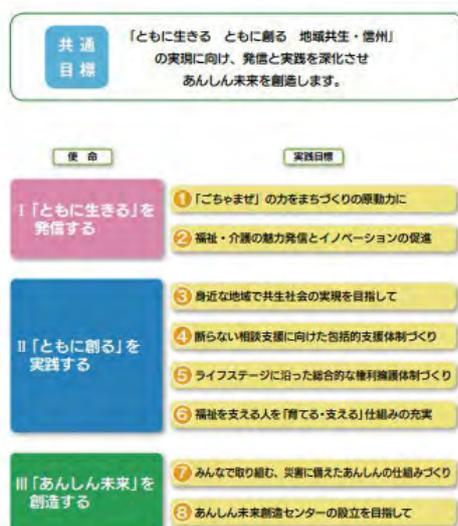
「ともに生きる」を発信する 信州ふっころフェスティバル

信州の自然と風土のなかで、様々な個性を持った人々が「ともに生きる」「ともに創る」共生社会を目指して。信州ふっころフェスティバルは、「ごちゃまぜ」の力を原動力に、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いです。

○ 長野県地域福祉活動計画「信州ふっころプラン」 (2020-2022)

社会福祉法に基づいて長野県が策定した地域福祉支援計画の目標である「ともに生きる ともに創る 地域共生・信州」の実現に向けて、県内100の民間福祉関係団体が県域で地域福祉を推進していくため、協働で取り組む事項を掲げたアクションプラン。

地域共生応援大使「ふっころ」にちなんで愛称を「信州ふっころプラン」と名付けました。



○ 「信州ふっころフェスティバル」がスタート (2020年)

信州ふっころプランに掲げる使命のひとつ「ともに生きるを発信する」を表現する機会として、プラン推進会議のメンバーとともに創るフェスティバル。長野県社会福祉大会や介護の日県民の集い、企業・教育機関等と協働で開催する信州共生みらいアイデアコンテストなどとも連動し、若者から福祉関係者まで多様な参加の機会を提供します。



○ これまでのあゆみ

～「長野県社会福祉大会」と「介護の日県民のつどい」のあゆみ～

長野県社会福祉大会は、1950年（昭和25年）から福祉関係者の実践と提言を発信し、今年で69回目を数えます。

介護の日（11月11日）は、介護について理解と関心を高めるため2008年（平成20年）に制定され、同年、長野県でも介護の日県民の集いがスタートしました。

積み重ねてきた福祉関係者協働の取り組みが、2020年（令和2年）、信州ふっころフェスティバルの創設につながっています。

できごと	年代	社会福祉大会 / 介護の日県民の集い
1950年 社会福祉事業法制定	1950	第1回長野県社会福祉大会（1950年）
1951年 長野県社会福祉協議会設立		
1961年 第10回長野県社会福祉大会開催	1960	第10回長野県社会福祉大会（1961年）
1964年 東京オリンピック開催		
1967年 民生委員制度50周年		
1979年 国際児童年	1970	第20回長野県社会福祉大会（1971年）
1980年 第29回長野県社会福祉大会にて 「長野県福祉教育大綱」決議・採択	1980	第30回長野県社会福祉大会（1981年）
1981年 国際障害者年		
1995年 阪神淡路大震災 発災	1990	第40回長野県社会福祉大会（1991年）
1996年 共同募金運動50周年		
2000年 社会福祉法施行、介護保険法施行	2000	第50回長野県社会福祉大会（2001年）
2008年 「介護の日」11月11日に制定		第1回介護の日県民の集い（2008年） ※以降隔年開催
2011年 東日本大震災 発災	2010	第60回長野県社会福祉大会（2011年）
2013年 生活困窮者自立支援法、障害者総合支援法 施行		
2018年 「地域共生社会の実現」を目指した社会福祉法、 介護保険法等の改正		
2021年 「地域共生社会の実現」を目指した社会福祉法、 介護保険法等の改正	2020	第1回信州ふっころフェスティバル開催



event report

信州ふっころフェスティバル2020



開催趣旨

令和元年東日本台風災害による千曲川流域の被災、そして新型コロナウイルス感染症によって断たれた人と人とのつながり、人口の減少や非正規雇用の増加とこれらに起因する貧困などの課題と相まって、社会全体が閉塞感に苛まれるいまだからこそ、令和2年7月、県内福祉関係団体がともに歩む方向性を示した長野県地域福祉活動計画「信州ふっころプラン」がスタートしました。

このふっころプランを指針として、未来を担う若者や、多様な個性を持つ人たちとともに、信州で暮らす皆が誰もが居場所と役割を持ち、私たちのふるさと「あったか信州」を実感できる地域づくりを目指して行きましょう。

「ごちゃまぜ」の力を原動力に、「共生とふくしの未来」をみんなで感じる集いとして、ここに第1回信州ふっころフェスティバルの開催を宣言します。

信州ふっころプラン推進会議
会長 藤原忠彦



信州ふっころフェスティバル2020コンセプト

「ともに生きる」を発信する

信州の自然と風土のなかで、様々な個性を持った人々が「ともに生きる」「ともに創る」共生社会を目指して。

信州ふっころフェスティバルは、「ごちゃまぜ」の力を原動力に、共生とふくしの未来をみんなで感じる集いです。

福祉・介護
の
魅力発信

他分野と連携
「ごちゃまぜ」
パワー

地域や福祉の
「課題解決」
に挑戦

信州ふっころプラン推進会議

併催 第69回長野県社会福祉大会 / 介護の日県民のつどい

信州ふっころフェスティバル2020には皆様の赤い羽根共同募金が使われています



配信URL →



<https://fukoro-fes.jp/>



○ 福祉・介護の魅力発信



「介護の日」スペシャルトーク ～若者たちと未来を語る～
日時：11月3日 会場：長野県社会福祉総合センター 視聴者：2600人（YouTube 閲覧数）



福祉のお仕事！インスタPR動画大賞
応募：21法人 審査期間：11月3日～11月30日 公開期間：11月3日から1年間予定

○ 他分野と連携、「ごちゃまぜ」パワー



ウィズコロナと共生の地域づくり
ライブ配信：11月3日 会場：長野県社会福祉総合センター他



eスポーツ交流会 ～ユニバーサルスポーツとしても注目のeスポーツ交流大会～
ライブ配信：11月3日 会場：長野県社会福祉総合センター他 エントリー選手：50名



令和元年東日本台風災害から1年 ～「ONE NAGANO」をふりかえる～
ライブ配信：11月3日 会場：千曲川広域支援サテライト（長野市長沼）

○ 地域や福祉の「課題解決」に挑戦



信州共生みらいアイデアコンテスト2020
応募：80チーム 表彰式：11月3日（県知事賞） 作品公開：本誌及びホームページに掲載



信州共生みらいアイデア
コンテスト2020 応募作品集



第1回長野県介護技術コンテスト
応募：30チーム 表彰式：11月3日（県知事賞） 作品公開：本誌及びホームページに掲載



第1回長野県介護技術コンテスト
応募作品集

第69回長野県社会福祉大会被表彰者名簿



長野県社会福祉協議会会長表彰／長野県共同募金会会長表彰／
長野県民生委員児童委員協議会連合会会長表彰

福祉・介護の魅力発信

他分野と連携、「ごちゃまぜ」パワー

地域や福祉の「課題解決」に挑戦

被表彰者名簿

福祉・介護の魅力発信

「介護の日」スペシャルトーク ～若者たちと未来を語る～

介護・福祉のプロを目指す学生が阿部守一長野県知事をはじめとした特別ゲストとともに、信州と介護・福祉のこれからを語り合いました。



出演者紹介

○学生

畔上和也さん（佐久大学信州短期大学部介護福祉専攻1年）

小山莉央さん（松本短期大学介護福祉学科2年）

茅野冬乃さん（長野県福祉大学校介護福祉学科）

○特別ゲスト

阿部守一氏（長野県知事）

雄谷良成氏（社会福祉法人佛子園理事長）

○司会

神谷典成氏（社会福祉法人北アルプスの風理事長）

笑顔を繋ぐコミュニケーション 身近にあった「介護」の世界

神谷 福祉の日に先駆けまして、今日は介護福祉士の勉強をしているという非常にフレッシュな3人をお呼びしました。まずは介護を目指そうと思ったきっかけや、学んでいることを教えてください。

畔上 はい。僕は佐久大学信州短期大学の1年生です。一緒に暮らしている祖父がデイサービスに通っていて「どんなところなんだろう」と興味を持ち、調べたのがきっかけです。元から人と関わるのが好きなので、声かけなどコミュニケーションを学びたいと思っています。

神谷 学びはじめて1年、どうですか？

畔上 座学では法律、実技では介護や生活支援など、科目が多くて追いつくのは大変です。でも自分の好きなことのため、と思うとモチベーションが上がります。

神谷 今までの国数英社理とは違いますもんね。笑顔が素敵で、明るく優しい雰囲気の畔上くん。利用者さんからモテるんじゃないですか？

畔上 めちゃくちゃモテます。実習先もそうですが、現場は女性が多いので、男の子が来たっていうので喜

んでくださったり話しかけてくださったり。もっと学びたいっていう気持ちになります。

神谷 ぜひ、施設のアイドルを目指してほしいですね。続いては松本短期大学の2年生、小山さんです。

小山 はい。私のきっかけは、母です。介護福祉士をしているので、幼い頃から一緒に現場に連れて行ってもらったり、施設に遊びに行ったりしていました。利用者さん達が優しくて、私に知らない世界を教えてくれたのが印象に残っています。「恩返しできないかな」と、考えたとき、自分も介護福祉士を目指そうと思いました。

神谷 2年間の学びを通じ、憧れていた介護福祉士としてやっていかれそうな実感はありますか？

小山 今までは、利用者さんが自分らしく、自分の生



活リズムで暮らすことが笑顔につながると思っていました。しかし実習を通じて、関わり次第で感情に波が出ると気づきました。声かけや対話など、仕事のやりがいを感じています。

神谷 将来はどう考えていますか？

小山 特別養護老人ホームに就職が決まっています。先輩や利用者さんから学び続けながら、将来は理想の施設を自分の手で創れたらと思っています。

神谷 それは頼もしいですね。3人目の茅野さんは、長野県福祉大学校で保育士の勉強を2年間したあと、現在、介護福祉学科で学んでいます。もう1年学ぶきっかけはなんだったんでしょう。

茅野 保育の実習に行ったとき、障がいを持つ子と出会いました。いざ目の前にすると、自分がどう関わっているのか、どんなサポートができるのか分からなくて。もっと医療的な知識や周りの人に寄り添う力をつけたくて、介護の勉強をはじめました。

神谷 自分の自信につながる部分はありましたか？

茅野 そうですね。はじめは高齢者の方と子ども達の違いに戸惑いましたが、どちらも相手の気持ちを汲み取って、寄り添ってサポートできるのだと気づきました。

神谷 介護福祉士の学びを通して、気遣いとか障がいのある方へのケアとか、新しい自分の力に変えられているのでしょうかね。

茅野 はい。就職は保育園を考えていますが、子どもと高齢者をつなぐことにも可能性を感じています。

神谷 お話を聞いて、阿部知事いかがでしょうか。

阿部 謙虚に学ぶ姿勢がすごく伝わってくるので、大事にしながら頑張ってもらいたいですね。今、色々な仕事のあり方が見直されて問題にもなっていますが、介護や福祉の、特に現場で人と接する仕事は、いくらAIが発達しても残っていく、非常に重要な仕事だと思っています。我々行政も、働く皆さんのサポートをしていきたいと思っています。

自身の姿で勇気と元気を届ける 人に寄り添う仕事とは

神谷 今日はオンラインで石川県の社会福祉法人佛子園理事長、雄谷さんにもお越しいただいています。高齢、障がい、児童などの縦割りを越えた地域づくりをされている雄谷さんから、これからの福祉の方向性など交

えつつ、メッセージをいただけますでしょうか。

雄谷 コロナのちょっと沈んだ雰囲気の際に、皆さんが思いを発してくれること、とても嬉しく思います。そんな皆さんに、質問があります。「今日、朝ごはんは食べましたか？運動はしていますか？よく寝ていますか？」。福祉の現場は、普段の自己管理が大切です。自分の元気が、地域の人に伝わっていきます。コロナのおかげで前より元気になった、そうやって自分を管理しながら、ぜひ介護・福祉を支える仲間になってほしいなと思います。

阿部 私も還暦を迎えて、介護が自分事になってきました。母が施設に入っていますが、笑顔で元気に接していただくと、本人はもちろん家族も安心しますよね。皆さんの一挙手一投足が、利用者の方や周りの家族にすごいメッセージを出していると思います。辛いときには仲間に相談して、自分で抱え込まないように、色々な課題や困難を乗り越えていってください。

神谷 食べる、寝る、動く。これは利用者の方にとっても大切な要素ですね。ぜひ、意識して実践してもらえればと思います。

笑顔を支え、分かち合うプロ 学び続ける姿が未来の福祉をつくる

神谷 最後に、これからの決意を一言ずついただけますか？

畔上 相手の長所だとか、いいところを引き出せるコミュニケーションを作っていきたいです。そのためにまず、自分が常に笑顔でいられる環境が大事だと思っています。

小山 今の瞬間だけではなく、利用者さんの人生に寄り添うことで笑顔につながるのだと感じています。

茅野 子どもから高齢者の方まで、一人一人の笑顔を繋いでいきたいと思っています。障害のある子のサポートなど、私だからできる仕事があると思います。

阿部 皆さんの話を聞いて、大変頼もしいなと思いました。現場に優しさと希望を与えられるよう、頑張ってもらいたいと思います。

雄谷 ご高齢の方やお子さん、障がいのある方も日本人じゃない方も、いろんな人が集まると、何をやるって言うんでなくても元気でますよね。

神谷 子どもだからとかお年寄りだからって括るのではなく、みんなが人として楽しく笑顔でいられるサポートができる。プロとして関わる技っていうのがあると思いますので、ぜひ頑張っていたきたいと思っています。

福祉のお仕事!

インスタ

PR動画大賞



福祉のお仕事インスタ PR 動画大賞は、福祉の現場で働く職員の感じているやりがいや、利用者さんの姿など、PR動画として投稿し長野県内に福祉のお仕事の魅力を発信する企画です。
令和2年11月30日までの“いいね!”の数で、大賞作品を決定しました。

投稿の公開期限は、令和3年10月31日までとなっています。ぜひ、期間内に各作品のQRコードから、福祉の現場のいきいきとした姿をご覧ください。



大賞

／おめでとうございます!／



♡ いいね! 165件

公益財団法人 鉄道弘済会
長野保育所 りんどう保育園



社会福祉法人絆の会 悠友ハウス



社会福祉法人 有倫会 ソレイユ



社会福祉法人 池田町社会福祉協議会 地域支え合い推進係



社会福祉法人 大桑村社会福祉協議会



株式会社ライフケア スポーツ&アカデミー キッズまゆ



社会福祉法人 筑北村社会福祉協議会



介護医療院 ケアあおぞら



社会福祉法人 小川村社会福祉協議会





社会福祉法人 花工房福祉会
エコンファミリー



株式会社ライフケア



社会福祉法人南箕輪村社会
福祉協議会 障がい者生
がいセンター
「ひまわりの家」



社会福祉法人 坂城福祉会
さかき美山園



社会福祉法人 中野市社会福
祉協議会



社会福祉法人 松川町社会福
祉協議会



社会福祉法人小諸青葉福祉
会 障害者支援施設やまび
こ園



NPO 法人 宅幼老所あがら
んしょ



特定非営利活動法人岡谷
市手をつなぐ育成会
エコファおかや



社会福祉法人 木島平村社会
福祉協議会



社会福祉法人 賛育会豊野
事業所



社会福祉法人ハーモニー福
祉会



信州ふっころフェスティバルの開催に合わせ、県内外の方から広く福祉のしごとや資格取得に関する電話相談を実施しました。キャリア支援専門員・保育士支援専門員（長野県福祉人材センター職員）が相談を受け、寄せられたお電話に1件1件丁寧に対応しました。
移住先の就職についての相談や、介護福祉士国家試験のこと、また学生からは福祉に興味があるが、どのような勉強方法があるかなど相談内容は多岐にわたりました。
電話終了後のアンケートに回答していただいた学生や有資格者の方には、クオ・カードをお贈りしました。

**福祉のお仕事
相談コーナー**
お気軽に、何でも質問してください！
相談会参加で
クオ・カード
プレゼント！

福祉・介護の魅力発信

他分野と連携、 「ごちゃまぜ」パワー

オンライントーク

ウィズコロナと共生の地域づくり

物理的に人や地域のつながりを断たれ、多くの課題を社会に投げかけている新型コロナウイルス感染症。コロナ禍でも新たな福祉の可能性が多く存在します。そんな実践を共有しながら「ごちゃまぜの力をまちづくりの原動力に」する「これからのふくし」のあり方を見つめました。

出演者紹介

「テレワーク × 共生」

○ゲスト 上前知洋氏（立科町企画課企画振興係 主任）

○ファシリテーター 瀧内貫氏（株式会社コトト 代表取締役）

「まちづくり × 共生」

○ゲスト 速水健二氏（B's 行善寺 代表）

○聞き手 秋葉芳江氏（公立大学法人長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター チーフ・キュレーター）

コロナと向き合う「ごちゃまぜ」

瀧内 「ごちゃまぜ」は、今まで福祉業界では常識的な言葉として使われてきました。また、少し違った業界では多様性、もしくは包摂性と言葉を変え、双方に「認められる」意味合いが必要と考えられます。物理的に人や地域のつながりが断たれ、多くの課題を社会に投げかけた新型コロナウイルス。こうした状況下において、コミュニケーションの取り方や仕事のあり方も変化を続けています。今日は石川県と立科町の実践を共有しながら、ごちゃまぜの力をまちづくりの原動力にする、これからの「ふくし」のあり方を皆さんとお話ししていきたいと思います。

第一部「テレワーク × 共生」 地域に新しい仕事をつくる テレワークの可能性とは

瀧内 第一部では立科町企画課企画振興係主任の上前さんにご登場いただき、立科町が取り組む社会福祉型テレワーク事業についてご紹介いただければと思います。

上前 はい。私たちは、平成 29 年度から社会福祉型テレワークの実装に取り組んでいます。立科町は中山間地域で、オフィスワークに就くには、30 分以上かけて近隣の市に通う必要があります。様々な事情で職場に行っても働けない方に、町の制度に登録してもらい、研修を経て、テレワークセンターや自宅で仕事をしてもらう。これを雇用創出型テレワークと呼びます。一方で、いわゆるワーケーションなどの企業進出型テレワークにも取り組んでおり、この 2 つを掛け合わせて社会福祉型テレワークを作っています。

瀧内 実際に町の雰囲気はどうですか？

上前 今でこそテレワークという言葉は一般的になりましたが、取り組み始めた当初は全く浸透しておらず、ワーカーさんたちと一緒に育ててきた感じです。最近ようやく、中山間地域での新しい仕事のあり方、新しい社会参加の形として認知されてきたのかなと感じています。

瀧内 住民ワーカーの対象となる方々が働ける現場は、今まで立科町にはなかったのでしょうか。

上前 おそらくなかったと思います。数字を見ても、立科町の産業は建設業・製造業が半数を占めています。また観光地を持っていますので、ホテルやペンションなど、いずれも現場でフルタイムに体を使って働く仕事が多いんです。テレワークはそれらと違い、「隙間時間で自分の働ける範囲でできる仕事」として、口コミで登録が広がっている状態です。

瀧内 現状何名くらいの登録があるとか、収入等リアルな数字の面からも、広がりは何えますか？

上前 そうですね。立科町の人口は 7000 人を切ったくらいですが、2020 年 1 月時点で 51 名のワーカーさんが登録しています。中には、保育園に子どもを預けながら年間 100 万円以上収入を得ている方もいらっしゃいます。私たちが取ってくる仕事の契約額を見ても、この 3 年で 6 倍ほどに増えました。

瀧内 どのような仕事があるのでしょうか。

上前 町から業務を切り出したり社協さんに協力してもらったり。連携している塩尻の振興公社や、町内・県内の事業者からも業務を請けています。りんご農家

の発送伝票入力や議事録の作成、AI など未来の仕事に関わることもありますね。基本的に住民ワーカーさんは個人事業主ですが、契約においては長野県の最低賃金を下回らない形を作っています。

コミュニケーションが肝 仕事を理由にごちゃませない場へ

瀧内 福祉のごちゃませや多様性は、いろんな仕事がある中で自然と生まれてくるものなのではないでしょうか。何か仕掛ける工夫はありますか？

上前 本当にいろんな方がいらっしゃいます。子育て中の方が多くいますが、中にはずっと引きこもっていた方もいますし、精神状態が落ち着かず複数の業務を抱えとうまくいかない、といった事例もあります。工夫としてはまず、登録時の面談で一人ひとりの話をしっかり聞いています。

仕事は手あげ方式なので、チームを組んでやる場合もありますし、個人で黙々とやる場合もあります。ワーカーさんの性格や能力に合わせて選べるよう心がけています。また、平日はテレワークセンターが開いているので、常時10から20人は集まって仕事をしています。助け合いや声のかけ合いは、こうしたコミュニティの中で自然発生的にできてきた印象を受けます。

瀧内 地域コミュニティの核となりうる場所、ですね。

上前 行けば誰かに会える、とか、自然と情報や人が集まってくるのが面白いと思います。地域の核を目指した訳ではありませんが、結果的に仕事という理由があって、人がくる場所になって、付随していろいろなものが集まっていますね。

瀧内 情報や人が集まりだすと、そこを中心に地域も変わり始めるのかなと思うのですが、町との関係性は

どうですか？

上前 イベントをやるから一緒に手伝ってほしい、みたいなことは多々起こります。テレワーク事業を進めていくにあたって、いろんな方々に助言をいただきながら進めているんですが、「ワーカーさんたちが楽しく働いていることが1番大切」というのは常に言われています。

瀧内 「あの人たちだったら町とうまくやれそう」とか、良い状況がどんどん積み上がって、生まれていそうですね。その現場のやり方を、少し伝授いただけると嬉しいのですが。

上前 対一の面談を半年に1回全員と必ずする、とか、自分たちだけで問題を解決しないようには心がけています。この事業は、ワーカーさんの思いを聞かないと良くなりません。話していると逆にいろいろ教えてもらえて、答えはいつもそこにありますね。現場には女性のディレクターがいますし、場合によっては社協さんに協力してもらってケアしています。

瀧内 対一のコミュニケーションをサボらないって、大切だなと思います。そうやって積み上げることで、仕事が自立や自信に繋がったり、生きる楽しみになったりするんですね。今の社会はいろんな部分で分断されていると思うのですが、テレワークがそれらを繋いでくれる可能性も感じました。コロナ禍、人と会えない分断さえ繋げていくのかなと。

上前 そうですね。あくまでテレワークは技術なので、技術によって分断が修復されるとか、住民の福祉が向上していくのであればどんどん活用するべきだと思います。テレワークという経済や雇用の政策と言われがちですが、「これは住民の福祉政策だ」と、立科町では常に言っていて。実感するシーンが増えてきたので、他地域と連携しながら進めていきたいと思っています。



立科町のテレワーク施設がある「ふるさと交流館 芦田宿」は、1階は観光情報など地域情報の発信拠点となっています。

第二部「まちづくり × 共生」

自然と人が集まる場を用意する

仕事を通じてみんなが福祉の人に

瀧内 第二部のテーマは、「まちづくり × 共生」。社会福祉法人佛子園の理事であり B's 行善寺代表の速水さんと、長野県立大学イノベーション創出センターのチーフキュレーター、秋葉さんをお呼びしたいと思います。

秋葉 はい。まずは速水さんから、佛子園の取り組みを教えていただければと思います。

速水 よろしく申し上げます。佛子園は、「その地域の人が日常的に集まれる場所」を意識して、様々な福祉サービスを展開する社会福祉法人です。白山市にある B's 行善寺が僕のいる場所で、就労施設や生活支援施設、グループホーム、相談センターに加えて、保育園や温泉などが同じ敷地内にあります。普段からいろんな子ども達、大人達が遊びに来ています。

秋葉 たくさんの施設や事業所をお持ちと思いますが、継続していくためのビジネスという視点を交え、いくつかポイントを教えていただけますか？

速水 まず、関係人口と居場所作りというのがあります。いろんな人が入ってくることによってお互いが元気になると思うので、いろんな人が来られる場所をつくる必要がある。ボランティアで「障がいのある方と付き合ってください」だと疲れてしまうけれど、たまたま足湯で一緒になって、会話があってもなくてもいくらかの距離感。これが関係を深めています。

秋葉 構えた関わりというより、自然体で同じ空間にいるのですね。居場所作りについてはどうですか？

速水 居場所に関しては意外に難しく、誰も排除されないのがポイントかなと思います。例えば B's 行善寺では、温泉に駄菓子屋を置いています。子どもの中には、

その駄菓子を取っちゃう子がいるんですね。施設側は問題を起こしたくないので、「子どもだけできてはけません」って排除しがちだと思うんですが、全体で「大丈夫かな」「お腹空かせてないかな」って考えることが、継続できる居場所づくりのひとつだと思います。

秋葉 B's 行善寺は他にも、スポーツジムや花屋、クリニック、蕎麦屋、クッキングスタジオなど、本当に様々な機能がありますよね。「そんなにやって大丈夫か」みたいな声はないですか？

速水 はい。新しいことには新しい仲間が増えるので、面白いです。

例えば、スポーツジムひとつにしても、中にいろんな機能があると面白いですね。運動したいけれど痛みが出たら、クリニックがあったらいいですよ。ジムにはおじいちゃんから子どもまで来ますから、保育の知識があるインストラクターがいたらもっと面白い。必要なところに必要な人に来てもらえるのが多機能の良さです。地域の人を集めて、福祉のエッセンスを振りかけるイメージです。

秋葉 外部の方々と楽しく連携するコツも聞かせてください。

速水 1人の活動量をあげることが第一です。例えば外部講師として、施設の中に人をたくさん入れたらいいんです。「高齢者の方にやって欲しいな」という講座とか、運動とか、歌でもいいです。本当のミュージシャンを呼んでくるとか。「どうしても僕らが全部担わないとダメ」とって思ってしまうんですが、そんなことはないんです。

問題は連携のチャンス

立場も環境も選べる関係づくり

秋葉 ごちゃまぜ、という共通の意識を持つため、スタッフ内では何か特別なことをしていますか？



B's 行善寺の夜景。全体で言えば、ごちゃまぜが体現された「ひとつの街」です。



速水 仕事とプライベートをなるべく分けて考えず、両方元気にしていくにはどうするかをみんなで話合っています。例えば、勤務時間は全員がフレックス制で、個々がバランスをとっています。「差別がない」とか「自由を目指そう」という目標は全世界共通だと思うので、その中でも「快適に」とか、キーワードを共有していますね。今 260 人くらい働いていますが、20 パーセントは高齢の方、半数は 3 キロ圏内の方です。グループホームに住んでいる方や、障がいのある方もいて、職員だけど、家に帰ったらグループホームのサービスを受けて生活をしている、という場合もあります。

秋葉 それぞれがいつでも簡単に立場を入れ替えられて、認め合っている感じですね。

速水 例えば、酔っ払った人を障がいのある人がサポートしている場面って日常にあると思うんです。福祉の世界は「障がい者は支えられるだけ」ってなってしまうから、違和感が出てくるのかなと思います。万が一問題が起こっても、そういう時こそチャンスです。怒られながらも、やっぱり話し合えないと変わらないです。

秋葉 全て楽しみながら、笑顔でやっていくところが素敵です。善きビジネスは、売り手よし、買い手よし、地域よし、そこに未来を足して未来良し、の「四方良し」という言い方をするんですが、具体化して実行していると感じました。利害関係のある人に目配せをして、分けないことを頑張る、みたいな。

速水 そうですね。街の繋がりは大事だと思います。全体が盛り上がり、白山市自体が住みやすくなっている実感もあります。小さい頃から障がいに触れている保育園の子どもたちは、大きくなって障がいのある子に偏見とかがなくなるんじゃないかという期待もしています。

秋葉 まさに包摂ですね。

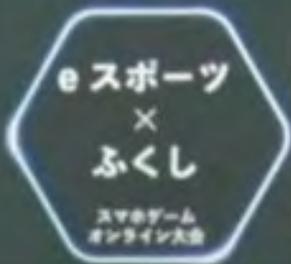
速水 福祉も、まずまわりの人がハッピーになって、それが自分の幸せに通じるような、身近なところから始めていけばいいんじゃないかと思っています。

秋葉 ありがとうございます。善き未来を、気持ちよく作っていくヒントをたくさんご披露いただいた気がします。

「やさしい社会」を目指す共生とごちゃまぜ

瀧内 思い込みや分断、常識を少し横に置いて、人としてコミュニケーションを取っていく。2つのお話は、共通点が多かったように思います。社会の仕組みや専門性は当然のように必要であると思いますが、「やさしい社会」というのは小さなアクションの積み重ねによって、いろんなものが成立しているんだなと感じています。今回企画側では、ごちゃまぜを突き詰めていくと、「ふくし」という言葉が消える未来が来るかもしれない、という話も出ました。

やさしい社会の実現のため、何かそれぞれが考える機会になっていれば幸いです。



【オンライン】eスポーツ交流会

信州ふっころフェスティバルでは、「eスポーツ × ふくし」をテーマに、ユニバーサルスポーツとして関心が高まっているeスポーツのトーナメント大会を開催しました。全48名の方（障がいのある方5名）が参加し、ゲームでの交流を図りました。枠組みにとらわれずにつながる第一歩となりました。

協力：長野県eスポーツ連合



ともに生きる ともに創る地域共生・信州

○ 交流会の概要

「eスポーツ」とは、「エレクトロニック・スポーツ (Electronic Sports)」の略称です。パソコンやスマホ、テレビゲームを使ったビデオゲームの対戦を、ひとつの競技として捉える際の名称を指します。近年、「eスポーツ」が世界中で大きな盛り上がりを見せています。オリンピックの競技として加えるというような議論もあります。実際、2019年に開催された茨城国体では、「全国都道府県対抗 eスポーツ選手権 2019 IBARAKI」が開催されました。このように「eスポーツ」は、近年、大きな注目を集めています。

今回は、そんなeスポーツをツールとし、「eスポーツ × ふくし」というテーマのもと、2種類のゲームを使用して交流大会を開催しました。

PUZZLE & DRAGONS BATTLE
パズドラバトル

当日の様子は
こちらから→

参加者：23名
優勝：ぷりちゃん 選手

CLASH ROYALE

クラッシュロワイヤル

当日の様子は
こちらから→

参加者：25名
優勝：ニクロム 選手

	1回目	2回目
報告	19305	17221
ぷりちゃん	28960	26843
ていろ	21332	24050
すてみ	21412	23029

信州ふっころフェスティバル
パズドラバトル



だから「eスポーツ × ふくし」に注目を

1. 障がい者雇用につながる期待

障害者雇用促進法では、障がいなどの有無によって分け隔てられることなく、個人を尊重し合い、地域共生社会を実現しようという理念のもと、障がい者であっても、経済活動を構成する一員として、本人の意思と能力を発揮し、働くことができる機会を確保されることを目的としています。企業側は、障がい者のできることがわからず、雇用に踏み切れないというケースが多々あります。仮にハンデがあっても、多国語を話せることでコミュニケーションがとれたり、ITなど特定の分野で長けていたりする人材がいるかもしれません。eスポーツを通し、雇用者側が労働者の能力や強みを知り、雇用へとつながる可能性があります。また、チームを組み、目標に向けてコミュニケーションをとりながら作戦を考えたりすることは職業訓練のプログラムとして使用できるのではないのでしょうか。



最後に eスポーツと福祉がなぜ結びつくのか

今回は、コロナ禍で対面でのイベントが難しいというきっかけもあり、はじめての「ふくし × eスポーツ」の取り組みを試みました。

実施してみて、ここまで述べてきたeスポーツのメリットを有効活用をすることで、新たなツールとして様々なシーンでの活用が期待できると感じました。

福祉の理念「地域共生社会」へ、社会参画のひとつのツールとして捉えることで、多様な人々、特に障がい者の社会参加の機会が広がりを持つことにつながります。この取り組みを福祉だけでなく、労働や教育、医療などの様々な分野にも広げ、連携のきっかけづくりとして、引き続き、「eスポーツ × ふくし」の取り組みを発信していきます。



2. 社会参加の促進

コロナ禍で自宅にいたことが多かった人たちや引きこもりの人たちの支援としての活用も期待します。通信機器を通じコミュニケーションを図ることで、社会参加への第一歩、QOLの向上、生きがいの獲得など、人とのつながりを維持するツールとして使用できます。

なにより、年齢、性別、国籍、障がい等、様々な立場を飛び越え、対等に参加できる利点を活かし、交流・学びの一環として、更なるつながりの発展へとつながるのではないのでしょうか。





令和元年東日本台風災害から1年

「ONE NAGANO」をふりかえる

8万人のボランティアと400を超える団体による支援の力は、今どう活かされているのか。

出演者紹介

【スピーカー】西澤清文氏（長沼地区住民自治協議会 会長）／芝波田英二氏（穂保希望のつどい実行委員会 共同代表）／前原土武氏（災害 NGO 結 代表）／小野貴規氏（長野市社会福祉協議会 生活支援・地域ささえあいセンター 主任）／山崎博之氏（長野県社会福祉協議会）

【コメンテーター】高田克彦氏（NPO 法人ローカルコミュニティ 理事長）

【コーディネーター】石井布紀子氏（NPO 法人さくらネット 代表理事）

〔第1部 シンポジウム〕

被災地は「今」

芝波田 早いものであれから1年が経過。住民が今一番望んでいるのは安心して暮らせる長沼。ボランティアの力を借りながら復興に取り組んでいきたい。

西澤 堤防の上から地域を眺めるとたくさんの景色が変わってしまった。無くなってしまったもの、時間が止まったままのものもあるが、何とか前に進んでいかなければならない。やるべきことをやって、地に足をつけて一步一步前に進んでいきたい。

山崎 協働してきた相手が、1年前はたくさんのボランティアであったが、現在は地域で踏ん張っている住民の皆さん。復興は長い道のりであるが、地域で踏ん張る住民の皆さんと一緒に、地域に根を張った活動を進めていく必要がある。

今の原動力につながる「当時の活動」

前原 災害直後、被災地域に見られたたくさんの災害廃棄物の山をどう片付けるかという課題があった。その解決に向けみんなで連携・協働することで、困難も解決することができるということを実体験したのが ONE NAGANO の本当の成果ではないか。

芝波田 当時、何も分からない状況で地域で奮闘していた。ボランティアや社協が何をしてくれるのか分からず手探りであったが、一軒一軒声をかけながら10人、15人とボランティアの方をつないでいくと、住民がボランティアを理解していった。ボランティアと社協と住民自治協議会と地域の常会長が連携してコーディネートをしていくやり方が、住民一人ひとりにつながる取組となった原動力ではないか。



小野 災害ボランティアセンターでは、住民の想いをどう受け止めて、どう向き合っていくかということからのスタートであった。長沼地区に入らせてもらって、いろんな人やものやお祭りなどから歴史が見えてきた。そこに対する住民の方たちの想いがその土地への愛着につながっているのではないか。

今後に向けて「ともに生きる ともに創る」 ためのメッセージ

西澤 災害から1周年の復興イベントをオール長沼の実行委員会を立ち上げて開催することができた。オール長沼は長沼地区の住民が主になるが、そこにボランティアも加わっていただき、防災・減災のまちづくりを進めていくことにぜひ力を貸してほしい。

芝波田 本来であればこの地で生涯を終えるはずであったご高齢の方たち。公助が必要なところはしっかりと行政が寄り添ってもらわないと私たちだけでは限界がある。住みたかったらここに住めるようなまちづくり、そして、これからも安心して暮らしていけるコミュニティを中心に考えてほしい。

前原 ピンチだった災害直後。そこでたくさんの人たちと連携してたくさんのことをやってきた。みんなで手をつないで歩いていけば変わっていくんだということがひとつの成功体験である。過去を変えることはできないが未来は変えていける。1人でできないことを10人、100人、1000人、様々な人たちの想いやできることをつなげていくことで未来は変わっていく。

小野 暮らしの復興をこれからの大きなテーマとして活動していきたい。一人ひとりに大切に寄り添って、住民の皆さんの想いを受け止めたい。そして、これから地域の皆さんとどういう長沼になっていけばいいかの「未来」について一緒に考えていきたい。

山崎 住み慣れた地域で暮らし続ける選択肢を広げるということを目指して災害ボランティアセンターを運営してきたが、現実には厳しい部分もある。住民の声なき声をしっかりと受け止めて、民間ならではのいろいろなつながりによる知恵やアイデアを結集して、解決に向けた手法や方法を探していきたい。

コメント

高田 久しぶりに訪れた長沼地区の風景が変わり、また、住民の皆さんがともに前に進んでいる様子を知り、復興を感じることができた。一方、「長沼に住みたい」という声が胸に響いている。りんごの購入などを通じてボランティアにきた人が長沼に関わり続ける取組を大切にしたい。

石井 復興ちゃんねるが、今の長沼を知り、他の長野の被災地も含めた長い復興の歩みに思いを馳せてもらうきっかけになると嬉しい。つながり・ともに歩む力、寄り添い・創り出すプロセスには可能性がある。一人ひとりの小さなできること、そして参加・交流の機会が増えていくことを願っている。



他分野と連携、「ごちゃまぜ」パワー

[第2部 現地レポート]



復興現場の「今」

【りんご農家の想い】（長野市長沼地区）

「泥だらけになりながらきれいにしてくれたボランティアの姿を忘れられない。いまだに手紙のやり取りもあって嬉しい」
「せっかくボランティアさんにいっぱい来てもらったし、これからは農家をやりたい人が気軽に来れるまちになってほしい」
「被災地として有名になったけれどこれからは産地として有名になっていきたい」
「代々積み上げてきた長沼のりんごの産地を自分たちが守っていくことで、徐々に元の長沼に戻っていくのではないかな」

【まちの縁側ぬくぬく亭】（長野市豊野地区）

令和元年12月12日にぬくぬく亭をオープン。炊き出しなどからスタート。ボランティア作業は現在も継続。地域の住民の皆さんとコミュニケーションをとりながら、被災者の気持ちに寄り添って活動を続けている。
「ぬくぬく亭は笑っていられる場所。夜になると眠れないので安定剤を飲んでいるが、ここに来ればすっきりするのでちょっとでも顔を出している。今はなかなか会えることができない地域の人にも会うことができる」

地域や福祉の 「課題解決」に挑戦

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020

第2回目となる今年度のアイデアコンテストは「学びとイノベーション」をスローガンに掲げ、3つのテーマと2つの部門で福祉・介護等の困りごと解決に役立つ、サービス、ビジネスモデル、アイデア等を募集したところ80チームの作品応募がありました。1次審査を経て、2次審査へ13チームがノミネートされ、プレゼンテーション動画とオンライン質疑を行い各賞が決定しました。

[実施主体]長野県 [運営]長野県社会福祉協議会



テーマ

- テーマA 福祉当事者ニーズ解決
- テーマB 福祉・介護職場のイノベーション
- テーマC 災害と地域づくり

選考方法

- ①アイデア部門（課題解決に向けた提案など）
- ②ものづくり部門（試作品を含むものづくり）

スケジュール



長野県知事賞



上田千曲高等学校

OHT～おしごとひろめ隊～

【受賞チームの声】私達は地域や障がいのある方々の施設で仕事をされている様子を見てきた中で、それをどのようにしたら多くの方に広められるかを考えてきました。今回の受賞でより多くの方々にこのアイデアを知っていただけたらうれしく思います。

【知事よりコメント】世代ごとに情報入手のチャンネルが違うということに目を付けて情報配信を多様化するというすぐれたアイデアを出していただきました。これは色々な分野で一般化して活用できるアイデアだと思います。これからも色々な知恵を出し合って介護・福祉が元気になるように取り組んでもらいたいと思います。

アイデア部門

障がいのある人たちの「仕事」魅力的な「商品」を社会に広めるための提案



駒ヶ根工業高等学校

イッサとマブダチ

【受賞チームの声】この度の表彰、誠にありがとうございました。車いすリフターが、今後の未来に広く役立てば大変嬉しいです。

【知事よりコメント】介護とモノづくりはまったく違う分野のように感じますが色々な工夫をすることで融合できるという素晴らしい事例ではないかと思います。技術にこれからも磨きをかけていただき福祉、介護職場の支援、そして介護福祉が必要な皆様の支援につながるモノづくりをさらに発展させてもらいたいと思います。



長野県教育委員会賞



アイデア部門
いつでも、どこでも君を導くやさしいボランティアマップ

長野工業高等学校 **物質化学の帝王**

【受賞チームの声】私達は防災マップをより便利にしようと考え、ボランティアに参加しやすい仕組みを作ったりしました。そしてこれから私達がボランティアに参加する重要性を改めて感じられました。



ものづくり部門
避難所がわかるジオラマ製作

長野工業高等学校 **M2C**

【受賞チームの声】私達はハザードマップを分かり易くするために、立体ハザードマップを作りました。この立体ハザードマップを使い多くの人の命が守れるようになると思います。



長野県社会福祉協議会会長賞



使いやすい障害者手帳

岡学園トータルデザインアカデミー **近藤珠乃**

【受賞チームの声】時間をかけて作った作品なので、選ばれてとても嬉しいです。障がいがある方でも使いやすい物がこれから沢山増えていくことを願っています。この度はありがとうございました。



長野県社会福祉法人経営者協議会会長賞



車いすブレーキのかけ忘れを防ぐアラーム

信州大学 **We'll チェア**

【受賞チームの声】私達は普段福祉とはあまり関わりがないのですが今回の機会でも福祉についても考える事ができました。今後可能であれば学校や介護現場に広めたり、教育に活かしていければと思います。



長野県在宅福祉機器協議会会長賞



SOS! 緊急時がわかるコールボタン

信州大学 **チーム肉塊**

【受賞チームの声】現場の問題点からテーマを絞りアイデアを考え、最終的には自分達の想像したものを形にして作ることができました。これからの生活や社会の中で役立つものになればと思います。



福祉を考える企業の会会長賞



**グランメゾン池工
ワンチームカート製作**

池田工業高等学校 **池工版デュアルシステムグランメゾン池工ワンチームカート**

【受賞チームの声】池田町社協デュアルシステム研修に参加することで「高齢者の生活面での移動方法に課題を感じ、製作するカートによってフォローできればいいなあの思いからコンテストに参加しました。本年度設計し、企業関係の皆様方に教えていただきながら2年がかりで製作いたします。ご期待ください。



ソフトバンク地域応援賞



よりよい防災マップ

長野工業高等学校 **ポヨヨグラム**

【受賞チームの声】私達は通常の防災マップに Wifi、災害ペンダー、コンビニのある場所を入れ、災害時にしっかり対応できるマップを考えました。今後は出来る範囲で地図を作り災害時に役立てられたいなと思いました。



ソフトバンク地域応援賞



福祉当事者ニーズの解決

岡学園トータルデザインアカデミー **三井夏音**

【受賞チームの声】この度は、このような賞をいただくことができ嬉しい気持ちでいっぱいです。提案した企画を多くの方に知っていただくと幸いです。



奨励賞



非常食のアレンジ

長野工業高等学校 **CHOCO**

【受賞チームの声】私達は、栄養失調やあまり食べられない人のために、食べやすく栄養をとれるような非常食のアレンジを考えました。アレンジが増えてみんなが笑顔になればいいなと思いました。



奨励賞



幅広い世代の方々に参加してもらおう高校生が立案したリアルな防災訓練

長野工業高等学校 **C、E**

【受賞チームの声】私達は幅広い世代の方々に防災について学んでもらうために VR や同じ T シャツを着て一体感を持つということを考えました。このアイデアから多くの方に防災についてもっと知ってもらえると嬉しいです。



奨励賞



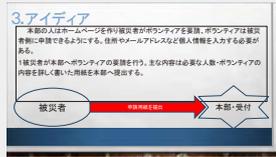
VR で見てみようバリアの世界

上田千曲高等学校 **VR4Girls**

【受賞チームの声】私達は VR を使って地域の方々に道や心のバリアフリーを目的に調査を行いました。今後は子供達に VR を使って心のバリアフリーを理解してもらっての授業を行いたいと考えています。

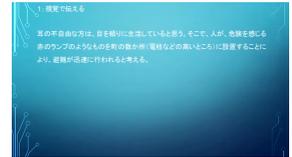
信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

長野工業高校 建築学科 C-b 災害ボランティア人数・ 配置を速やかに行う工夫



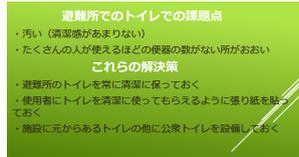
【評価のポイント】ボラン
ティア派遣の具体的なスキ
ームを自分たちの学びの
分野・技術からの提案。実
証実験などを行いさらに具
体化していくことに期待。

長野工業高校 建築学科 D 災害時、障がい者のため にできること



【評価のポイント】障がいの
理解と自分たちができるこ
とや配慮についての提案は、
地域の暮らしにおける多様
性の理解と安全の確保につ
ながります。

長野工業高校 たかのとゆかいな仲間たち 避難所でのプライバシーの 保護



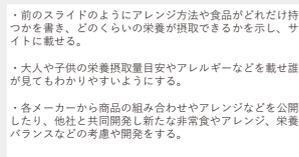
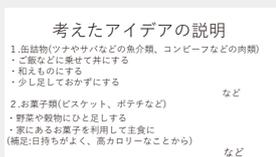
【評価のポイント】避難所の
機能や課題としてのプライ
バシーの確保など、避難所
運営の支援をする際に、今
回のまとめを活かしてい
ます。

長野工業高校 ki-mo-sa-be (キモサベ) 非常食の確保の重要性



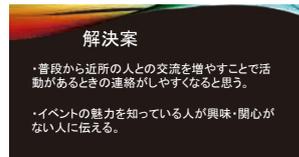
【評価のポイント】非常食を
考えることと、世界の気
候変動の課題までグロー
バルな視点も持ち合わせ
ています。実践していくこ
とを期待します。

長野工業高校 CHOCO 非常食のアレンジ



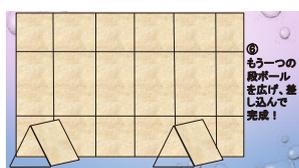
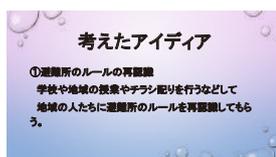
【評価のポイント】食の重要
性に着目し、非常食の在り
方や課題に対して、よいア
イディアを出していると思
います。今後の試作品づく
りに期待します。

長野工業高校 アマデウス もっと若い世代が地域活動 に参加するには？



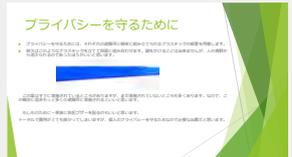
【評価のポイント】地域防災
の視点からとても大切な取
組みの提案を。地域と高校
生のかかわりについて、今
後も提案してほしいです。

長野工業高校 T-Four 避難所で快適に過ごすために



【評価のポイント】よく検証
されていました。ぜひ実際
の段ボールで作成し、その
使用についてなども実証を
重ねてほしいと思います。

長野工業高校 jiji48 避難所のプライバシーにつ いて



【評価のポイント】避難所運
営時に配慮する点や犯罪な
どを防ぐ対策など大切な気
づきを提示した提案。防災
訓練などでもその視点を活
かしてほしいです。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

長野工業高校 土木科 B 避難訓練について

テーマの必要性としては、東日本大震災の経験するときに津波のきてるほうに歩いてしまいがちになってしまっていて避難訓練をもっと行わなければ、助かる命も助からなくなってしまうので、避難訓練の大切さを知ってもらうことです。



若者の地域の避難訓練に参加する事が多いので、平日を使って学校として地域の避難訓練に参加する。



【評価のポイント】避難訓練の実状を調べ、その課題より自分たちの行動計画まで検討。自分事として地域の防災に取り組む姿勢が見えました。

長野工業高校 Ms. 土木 避難所での子供達の為に

解決のアイデア No1

当たり前のようで子供たちが安心して遊べる空間の確保が必要です。例えば学校に避難した場合空いている部屋を貸して子供達を持つ家庭向けの避難所にするという事です。そうすれば大人たちの目も有り子供達が安全に遊ぶことができます。しかも子供を持つ家庭だけの避難場所のためわざわざある必要がなくなって廃棄がかわかってしまうかもなりません。

解決のアイデア No2

避難所のすべてが広い学校のような場所ではありません。そのような広い場所では子供たちがストレスに感ずけません。体を動かす以外ストレスを解消することが必要です。例えば非常食の中におやつのようなお菓子を入れるということ。体を動かすのと同時にストレスを解消することを出発点から悩ましいかと思いますが、ほかにも静かに遊べるバスなどを広い避難所においてというアイデアです。

【評価のポイント】避難所における子ども達の課題をきっかけに、高齢者や家族全体を配慮していく視点の広がりとなりました。

長野工業高校 SF 避難所におけるストレスの解消法

1 子供のストレス・ストレス解消法

- 主なストレスの原因
- 生活が変わることへの不安
- 遊べないこと
- 親のストレスの伝染

改善策

- 一般的に子供といっても年齢によって大きく改善策は異なっています。
- 最初に児童館にいます。乳幼児は大きな音や人が多い所を怖がる場合が多いので乳幼児のいる場所は空間をしっかりと区別することが大切だと思います。
- 次に小学生です。小学生は友達と遊ぶことでストレスを解消できます。なので遊べる区画を作る

【評価のポイント】様々なストレスの対象や要件をまとめ、多様性への配慮をしながら、防災や減災への取り組みを行っていくことを期待します。

長野工業高校 ポヨヨグラム よりよい防災マップ

**オリジナルハザードマップ
確認により得られる効果**

- 付近の情報をすばやく正確に確認できる。
- 付近のコンビニエンスストアを確認できて、災害時に食料や水分を確保できる。
- ある程度、通信環境を確保できる。
- これを機にハザードマップに関心の無かった人たちに関心を持たせることができる。

Wifi環境、コンビニのある場所

Wifi環境	コンビニ
・コンビニエンスストアや図書館などのフリーWifiのある場所をハザードマップに載せることで情報収集しやすくなる。	・危険地域外のコンビニエンスストアの場所をマークすることで安全に食料や水分を確保することができる。
	・場合によってはトイレの提供や休憩所として利用できる。

【評価のポイント】ハザードマップとコンビニを結びつける着眼点がよいと思います。避難行動を多くの人に意識付ける取り組みの提案でした。

長野工業高校 サニールージュ 避難所でストレスを抱える大人や子供を少なくするには

ストレス解消のためのアイデア

私たちは、避難所に居る子供たちがストレスを溜めず安心して遊びを考えた。それは避難所を使った切り紙である。避難所にある避難所とのりだけで出来るため、簡単に遊べると思う。

にこちゃんマニカ



【評価のポイント】子ども達の活動が、限られた空間でストレスを軽減するよう遊びを、身近なものを活用して提案。アイデア集めに期待します。

長野工業高校 チーム森's オンラインによる生徒と高齢者の交流

・実現可能性

私たちは、この提案が実現可能な地域の高齢者介護施設（サクラポート）の方に協力いただき、オンライン交流（高齢者3名）を行いました。今回はskype（スカイプ）を使用しました。次の写真が交流の様子。



感想と学んだこと

- ・リモートで高齢者の方と交流を行い、普段はできない様々な話を聞き、良い経験ができた。
- ・高齢者の方と交流することは、とても大切だと思う。
- ・質問に対して丁寧に話してくれて良かった。
- ・若者に思うことがあると分かった。
- ・オンラインであっても、話をする中でお互い自然な笑顔になることが分かった。

【評価のポイント】新しいつながりづくりの提案は、交流の広がり、地域での助け合える関係づくりツールとして今後の活用にも期待します。

長野工業高校 C、E 幅広い世代の方々に参加してもらおう高校生が立案したリアルな防災訓練

防災トランプ

・防災トランプとは、防災トランプという名前のカードゲームです。防災トランプを遊ぶことで、防災に関する知識を身につけることができます。

リアルな防災訓練

津波が来た時、どのような状況に置かれるか



大きな地震が来たときどき危険か



【評価のポイント】防災訓練の組み立てに、興味関心を引くもの、一体感を生む仕掛けなど若者が避難訓練へ参加することを意識づけられています。

長野工業高校 ARCS (架け橋) 誰でも気軽に見られる防災マップ

課題解決のアイデア

課題解決のアイデアとしては、今ある防災マップだとサイズが大きいので一度に多くの場所を見られるところはないかと思いましたが、逆に見たい場所の大きさを小さくして見やすいように思います。そこで、それぞれの地区ごとのハザードマップを作ることで自分の地区の避難場所などが見やすくなると思います。

考察・感想

今回、調べ学習を通して、防災に対する意識が高まり、減災に繋がって欲しいと思います。

【評価のポイント】防災に関する言葉を整理し、防災意識を高めることにつながっています。多くの人たちに関心を持つよう取り組みを期待します。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

長野工業高校

Civil Engineering 災害・避難カードの電子化 を目指し、作業の簡略化

どんな機能があるのか

- 様々な災害に対応した多くの情報を和れるものがよい。
- 災害時は生死を左右することなので、情報の信頼性が高いもの。
- 複合的に災害が押し寄せても対応できる機能が豊富なもの。
- 幅広い世代に使えるように直感的に操作しやすいため。
- 応急手帳や避難方法が文字だけでなくイラストも入れる。
- 地図が豊富で正確に位置がわかるものが多い。
- オフラインで使用でき、様々な環境に対応できるもの。
- 容量が軽くて、バッテリー消費が少ないもの。

災害・避難カードをアプリ化

～どのような情報を入れるか～
名前、性別、生年月日、血液型、
住所、家族、電話番号・緊急連絡先、
留意事項（持病・飲んでいる薬など）
避難場所、誰と避難するか、避難時の持ち物

内閣府ホームページ、岐阜県公式ホームページ、
参照

【評価のポイント】災害支援の電子化を進める動きは、現在注目されていることです。専門的学びと今回の課題をうまくつなぐ、提案も期待します。

長野工業高校

YOAKASHI

地域全体で参加できる防災イベントを考える

防災イベントについて（内容）

- 防災アニメーション
⇒地震などのシミュレーション映像を使った災害発生後をアニメーションを使って説明
若者や外国人に楽しんでもらう。
- 防災について専門家による講演
⇒長野ゆかりの講師に講演してもらい、関心を高める。
- 防災イベントに参加した人にはプレゼントまた、**プースタンブラー**をそろえると景品がもらえる（防災グッズ、非常食 など）

なので
多く人が参加してもらえるような
防災イベントを考えることにした

《イベント名》

避難訓練融合型防災フェス

地域住民の多くの人に参加してもらい、災害に対する意識を高めるために、避難訓練後にその会場で防災のための商品（防災グッズや耐震性能のある壁）の紹介や専門家の防災講話をする。

【評価のポイント】避難訓練融合型防災フェスの提案は、幅広い世代への働きかける提案でした。今後地域の自治会とのコラボレーションに期待します。

長野工業高校

まつめる

地域内情報共有サイト「町の防災掲示板 まつめる」

「町の防災掲示板 まつめる」TOPページイメージ



【評価のポイント】災害時の情報伝達方法や掲示についてよく調べた提案。今後の提案や物の制作プログラミングを期待します。

長野工業高校

異端審問官モアイ

災害と地域づくり～避難所と子供の遊び～

この2つの課題を満たす遊びを
私たちは考えました。

- 段ボール工作
（5枚目のスライドのオセロや箱庭など）
- 工作であれば、作る場所からできるで遊び時間を多くかけられる。また、子供の創造性も伸ばせる。また、遊び道具だけでなく机やヘッドなど生活に必要なものも作れると思ったから。

2 段ボールオセロ



【評価のポイント】段ボールの遊び道具を実際に作成し、具体性ある避難所でのストレス軽減子どもの権利条約などへも目を向けてくれました。

長野工業高校

さんま

避難所でペットと子供が快適に過ごすために

～課題解決のためのアイデア～

- 子供が安全に過ごすために
- 学校に避難する場合
- 理科室など危険なものが置いてある部屋に張り紙などを貼る。
- 危険なものを片付けるなど...

【評価のポイント】避難所運営の際、こどもやペットの事など配慮すべき転機を整理してくれました。避難所運営の訓練時に実践に活用してほしいです。

長野工業高校

team 長野県長野工業高校

新しい防災づくり

リレー動画の作成方法

- 各自治体で主催となって動画を制作していく。
- 一人2～3秒の動画を各々撮ってもらい、各自治体でその動画を編集し、テレビなど情報発信ツールを用いて動画を流す。
動画の内容は自由。
（地域の特色に沿ったテーマのほうがよい。）

📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺📺

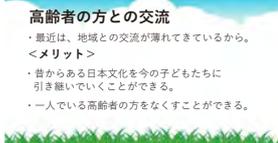


【評価のポイント】若者が率先し地域とのつながりに働きかけ避難行動へつなげる提案。今後自治会の方々と実践場面へつなげることを期待します。

長野工業高校

ハッピーチルドレン

避難所での子どもの安心・安全と地域のふれあい



高齢者の方との交流
・最近では、地域との交流が薄れてきているから。
＜メリット＞
・昔からある日本文化を今の子どもたちに引き継いでいくことができる。
・一人である高齢者の方をなくすことができる。

【評価のポイント】高校生も担うことのできる避難所での役割の気づきや、こどもから高齢者まで幅広く楽しめる運動の提案は、今後役立つものになります。

子どもの安心、安全に過ごすようにしている事例を広める

- 避難所にお菓子や雑乳食、児童文化財を置くことで乳幼児や小中学生が安心して過ごすように工夫する。

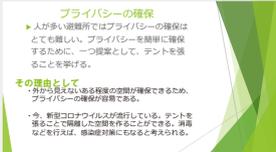
メリット

- 子どもが安心できるだけでなく、子どもをもつ親たちも安心させることができる。

長野工業高校

ストレスフリー

避難所での生活環境から受けるストレス軽減案



ブライバシーの確保
・人が多い避難所ではブライバシーの確保はとて難しい。ブライバシーを確保するために、一つ提案として、シートを張ることを挙げる。

その理由として
・人が多い避難所ではブライバシーの確保が難しいため、ブライバシーの確保が重要である。

・今、新型コロナウイルスが流行している。シートを張ることで隔離した空間を作ることができる。海軍もよくやる。感染予防にもなるから。

考察・感想

- ▶ 今日自分たちで決めたテーマに沿って学習を進めたことは、次の通りである。避難所でのストレスの原因は、避難所のものを利用すること大切だが、事前準備はもっと大切だと気付いた。
- ▶ 災害は突然起こるものだが、それに備えて事前準備することが最も重要で被災にも繋がると思った。

【評価のポイント】ストレス要因をわかりやすく提示し、防災への取り組み事前準備への活用として多くの方に知ってもらう機会に期待します。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

長野工業高校

チーム IT

避難所で子供が楽しめる遊びを考える

紙でっぼう

- ・狭い狭い動く大きな音が鳴るおもちゃ
- ・大きく動かない動きにもなる。大きな音が鳴るのでストレス解消になる。
- ・動きを止めるスペースがあればいいので、避難所でも遊びやすい遊びである。



【評価のポイント】新聞紙を活用したストレス解消品や避難所生活における役立ちグッズを複数提示。これら対応策は現場でも役立つことでしょう。

簡易スリッパ

- ・新聞紙さえあればどこでも作れるスリッパ
- ・履物がない避難所で子どもと一緒に作れるスリッパ
- ・自分で作るから愛着も湧き、更にペンを染めれば消毒もできる。



長野工業高校

eco 侍

避難所でのプライバシーを守る

避難所での理想的なトイレとは

- ・高齢者など、トイレに行く回数が多い人がトイレに行くことを我慢するために飲む水の量を減らしてしまう。そのため脱水症状になってしまう人などがあるので高齢者は優先的にトイレの近くに避難場所を確保するようにする。
- ・仮設トイレの設置数を増やす。
- ・高齢者のために洋式トイレを増やす。

まとめ

- ・各県に一台災害時にキッチンカーを用意しておいた方がよい。いざという時に避難者の温かい食事を用意できるようにしておく。
- ・各市、各県に避難所の健康啓発ポスターを置いておく。避難時にプライバシーがしっかり守られる避難所にする。
- ・高齢者のいる家族は、なるべくトイレの近くに避難させる。
- ・避難所のお風呂設置対応を早くし、衛生面に配慮しプライバシーが確保できるようにする。

【評価のポイント】国内外の避難所事例をよく調べて課題を浮き上がらせています。コロナ禍での対応にも応用できる取り組みの提案にもなっています。

長野工業高校

長工機械工学科

避難所で子供たちが遊べる空間を作ろう

課題の解決方法

- ・避難所での勉強
避難所では、夜遅くまで電気をつけて勉強をすることができない。日中しか、勉強できる場所がない。

解決方法

- ①小・中・高校生には、避難所で教室を解放する。机のある場所で落ち着いて勉強ができるようにする。
- ②図書館から、本の貸し出しや参考本の提供をしてもう。

避難所での生活

遊び場がない、眠れない、ストレスがたまると解決方法

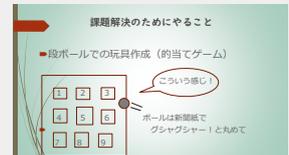
- ①遊び道具を救援物資の寄付に呼びかける。
- ②子供は遊ぶことによって発達を保障したり、ストレス解消にもなる。
- ③子供連れの家族や高齢者などは、別室で避難生活できる配慮が必要である。

【評価のポイント】災害時への対応や子どもの権利条約などよく調査し、課題を整理しています。今後の避難所運営に役立ててください。

長野工業高校

チーム情報

避難所で遊びが出来ないことにより、成長が阻害されることやストレスを防ぐために



完成!

- ・距離はどこからでも! 思いっきり投げて日々のストレスをぶつけよう!

【評価のポイント】避難所生活でのストレスに対して、段ボールで制作する遊び道具と遊び方も具体的に提示。さらに広がるアイデアを期待します。

長野工業高校

梶一ず

避難所での子供と大人のストレス発散

ストレス発散グッズを作る!

- ・ストラックアウトを作る!
- 材料
 - ・新聞紙
 - ・段ボール
 - ・新聞紙
 - ・ボンドテープ
 - ・セロハンテープ
 - ・マジックペン
 - ・ハサミ
 - ・カッター

完成!!



【評価のポイント】災害や避難所について自分事としてとらえた視点での提案。ストレスに注目しその対応のアイデアは、現場でも役立つでしょう。

長野工業高校

M2C

避難所がわかるジオラマ製作

課題解決のためのアイデア

- やはり、ハザードマップを作成することが大事である。ただし、2D (平面) だと分りにくい所もある。特に、高齢者の方は、自内障や縁内障となりやすく、細かい地形は見えにくい。また、幼児にも立体的に理解しやすくする。そこで、3D (立体) で作る。3D (立体) で避難所の位置を確認出来るように、よりリアルにより分かりやすくハザードマップを作成出来る。さらに、地図同等も立体的に作り、脱着可能にすれば、手に取って確認することが出来る。

視覚障害者の方や幼児も
河川や避難場所の確認できるジオラマ



【評価のポイント】2Dを3Dに作る発想がよかったです。防災教育や地域での防災ワークショップで使うなど、ぜひ作ってほしいです。

長野工業高校

トイレトペーパーの心を知りつくした者たち

介護が必要な高齢者のためのエプロン作成



介護エプロン完成品

- ・紙の両へマックスナップ
- ・紐は共有ではなくゴム紐 (個人差にも対応可能)
- ・洗濯機で洗えるようにする
- ・洗濯機で洗えるようにする

【評価のポイント】高齢者側と介護する両者の視点を踏まえ、介護用エプロン制作し、その背景課題についても検討してくれました。

長野工業高校

天パ

防災グッズの紹介



- ・備蓄品には、必ず乳幼児や高齢者向けの防災グッズを用意する。
- ・高齢者の利用が出来るような備蓄品を用意する。
- ・(備蓄品やエコバックがポイント)
- ・(高齢者への対応も考慮し、高齢者にも対応出来るようにする)
- ・(高齢者への対応も考慮し、高齢者にも対応出来るようにする)
- ・(高齢者への対応も考慮し、高齢者にも対応出来るようにする)
- ・(高齢者への対応も考慮し、高齢者にも対応出来るようにする)
- ・(高齢者への対応も考慮し、高齢者にも対応出来るようにする)

学んだことと感想

- ・せっかく災害時に役立つ防災グッズを生活によって高齢者の災害関連死があると知って驚きました。それは絶対になくさなければならぬと感じました。
- ・災害はいつ起きるか分からない。常に災害のことを考え行動することが大切。常に持ち歩くスマホのメモに避難場所をメモしたり工夫を行うようにしたい。もし近くで災害が起きたときは、今の自分に何ができるのかを考えて行動するようにしたい。自分の家の付近が被災しても自分から被災した地域のボランティアとして多くの人を助けられたらいいと思った。

【評価のポイント】防災グッズのリサーチを通じ、種類や価格、多様なグッズの情報の取り扱いについても触れ、防災への備えの幅広さを提示してくれました。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

岡学園 鳴澤かえで 迷子マスコット

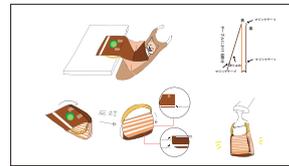


マスコットのデザインは以前お話を聞いた際にヘルプマークが効果的なことを聞いてほしいのでヘルプマークからヒントと赤十字マークを組み合わせたデザインしました。



【評価のポイント】事者の声を受け止め、さらに個人を尊重したデザインとコンセプトを提案してくれました。実践に結びつくことを期待します。

岡学園 "高山隼輔 関弥都" 食事介護用エプロン



【評価のポイント】介護エプロンの機能とデザインの工夫で、食事を楽しむことを実現していくことを支援。社会性と健康的な暮らしが広がる提案でした。

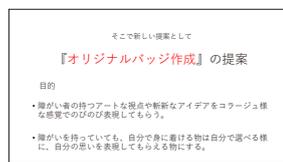
岡学園 田村向日葵 オリジナルバッジの提案



障がい者アートの発展にも繋げていきたい!

障がい者アートの発展にも繋げていきたい! 障がい者アートの発展にも繋げていきたい!

障がい者アートの発展にも繋げていきたい! 障がい者アートの発展にも繋げていきたい!



【評価のポイント】社会参加の促進と障がい者アートの発展につなげたい思いが良く提示されています。今後のアートの活用方法に期待します。

岡学園 牧愛果 車椅子の収納について



【評価のポイント】車いすユーザーの声をしっかりと受け止めて工夫を凝らした提案。制作商品化にもぜひ取り組んでほしいです。

岡学園 江夏里枝 食事用エプロンのデザイン や素材



デザイン詳細

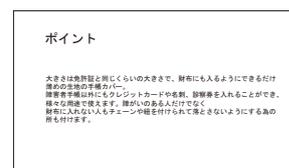
デザイン詳細

デザイン詳細



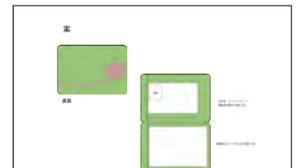
【評価のポイント】介護用のエプロン制作に向けた素材から機能面、デザイン性と多くの検証項目に取り組んでいます。実用化への取り組みに期待します。

岡学園 近藤珠乃 使いやすい障害者手帳



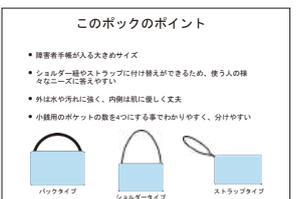
ポイント

ポイント



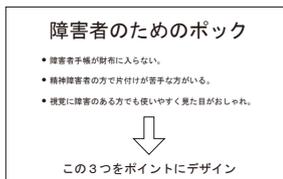
【評価のポイント】誰もが使いやすいようなデザインと社会的メッセージ性のあるものなどへの応用も期待します。

岡学園 青柳美海 (1) 福祉当事者ニーズの解決



このボックスのポイント

- 障害者手帳が入る大きめサイズ
- ショルダー紐やストラップに付け替えができるため、使う人の様々なニーズに答えやすい
- 外は水や汚れに強く、内側は肌に優しく丈夫
- 小銭用のポケットの数を4にする事でわかりやすく、分けやすい



障害者のためのボックス

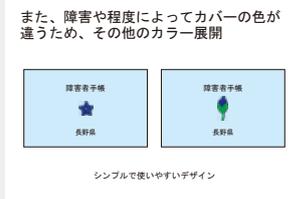
- 障害者手帳が財布に入らない。
- 精神障害者の方で片付けが苦手な方がいる。
- 視覚に障害のある方でも使いやすく見た目がおしゃれ。



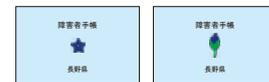
この3つをポイントにデザイン

【評価のポイント】新たな機能性を持ち合わせたデザインの作品。カラーバリエーションもあり個性を大切にされた作品の提案でした。

岡学園 青柳美海 (2) 福祉当事者ニーズの解決



また、障害や程度によってカバーの色が違いため、その他のカラー展開



シンプルで使いやすいデザイン



長野県の県花であるりんどうをモチーフにしたデザイン

りんどうの花言葉には『困難の克服』などがあるため様々な障害のある人でも一人ひとりに寄り添っているという思いを込めてこの花を選んだ



【評価のポイント】シンプルに誰でも使えることを意識した作品の提案。ユニバーサルを意識しているト感じました。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

岡学園

庄琴弥

色の新たな概念

テーマ選定の理由

私はオシャレやお化粧が好きです。色々なものにこだわりを持っています。それらを実践するものは、服や素材もありますが、色が大きく関わります。今回の応募テーマは「色の概念」です。さらに、視覚障害者の点を考えてオシャレを楽しみたいという、色の認識をわかりやすくしたいという思いがこのテーマになりました。

色の伝え方を変える

口、鼻、舌など視覚も聞いたり目で探ったりして、色を知ることもできます。

白の材料、滑り、透気

赤→派手、暑い、活気

青→涼しさ、落ち着き、知性

このように色を知る事によって、色のイメージがわかりやすくなります。

【評価のポイント】視覚障がい者の思いを受け止め、色の伝え方やおしゃれの提案を具体的にしてくれました。実生活での応用を期待します。

岡学園

古川紅羽

福祉当事者ニーズの解決

なぜメイクをしないのか...

- ▶ 面倒。
 - ▶ 毎日している人形が多い。
 - ▶ 余計人が毎日同じ。
 - ▶ 手垢でまてやってもちそうではない。
- ...ここで私は

どんな...？

- ▶ 視覚障がい者によるすべてのメイクに標準を定める。
- ▶ プラチナも同じ顔をする。どのブランドメイクするのかわかるようにする。
- ▶ 持ちやすいようにプラチナにプラスチックを付ける。
- ▶ プラチナは視覚障がい者によるメイクでなくても使えるようにする。
- ▶ アイランドメイク、アイブロー、チーク、ハイライトなどお洒落なメイクもできるメイクアップキットのキット。

【評価のポイント】当事者の声をもとに、メイクをすることへの意味合いを掘り下げ、自分らしさや個性の表現をととても尊重してくれる提案でした。

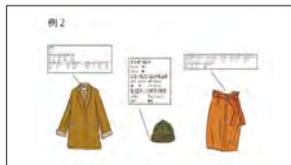
岡学園

赤塩紗紀

触って分かる服

服の詳細(色、素材、デザインetc.)を服のタグに点字で服の柄として表す。

→タグにすることで触った時にすぐ分かる



【評価のポイント】点字の新たな場面での活用方法を提案し、おしゃれを気軽に楽しめることは、くらしを豊かにすることになります。

岡学園

三井夏音

福祉当事者ニーズの解決

エンボス加工のメリット

- ・目が見えなくても触ってすぐわかる。
- ・エンボス加工は、カクシオン性が高まる。
- ・傷がつきにくく目立たない。

エンボス加工



【評価のポイント】施設等では忘れがちな「おしゃれ」に注目してくれたうれしい提案でした。おしゃれと機能が考えたデザインを今後とも期待します。

岡学園

宮嶋英理

new uniform

03 Image

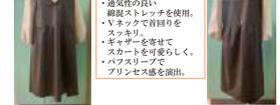
介護士さん用作業着



私服の上からそのまま簡単に着れる着替えを、プラスサイズの作業服風に仕立て、可愛いながらも動きやすいデザインにしました。

04 Real

Real



- ・通気性の良い綿混ストレッチを使用。
- ・Vネックで首回りをスッキリ
- ・キャッチを寄せてスカート部分を可動らしく、ハズレ易く、アタシ感を演出。

【評価のポイント】介護職場のイメージへ調査に基づくアプローチは大変興味深いものです。ぜひ現場からの声も聞いてみました。

岡学園

内田桜子

周囲に理解を経る新たなサインと新たなコミュニケーションについての提案



なんでも使える！表情シールの提案

誰しもがいつでも使えるように、コミュニケーション用のシール。誰しもがいつでも使えるように、コミュニケーション用のシール。誰しもがいつでも使えるように、コミュニケーション用のシール。

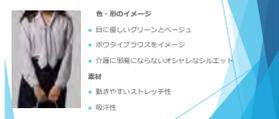
【評価のポイント】個人を尊重し、排除をしない社会づくりにとっても大切な提案でした。すぐに実現できそうなアイデアとして期待します。

岡学園

辰野祐奈

福祉当事者のニーズの解決

イメージとポイント



- 色：服のイメージ
- 目に優しいグリーンとベージュ
- ボウタイブラウスのイメージ
- 介護に馴染みやすいおしゃれなシルエット
- 素材
- 動きやすいストレッチ性
- 耐久性

機能性をそのままにしたオシャレな制服(サンプル作品)



- 機能性そのままにオシャレな制服(サンプル作品)
- 機能性そのままにオシャレな制服(サンプル作品)
- 機能性そのままにオシャレな制服(サンプル作品)

【評価のポイント】若い世代が介護現場に係ることを後押しするような提案でした。機能性と見た目をデザインし、介護現場の様子が目に浮かびます。

上田千曲高校

OHT~おしごとひろめ隊~

障がいのある人たちの「仕事」魅力的な「商品」を社会に広めるための提案

年齢層に合わせたPRの方法

- ・高齢者層 ローカルテレビ、新聞、市町村や自治会の広報誌・同窓会
- ・中年層 SNS (Twitter, Facebook)、料理アプリ
- ・若年層 SNS (Instagram, TikTok, Twitter)

中年層

・動画アプリ(YouTube)

施設での製品(食品や野菜・果物)を使ったレシピ動画を公開する

【例】くわい菓を使った料理(メニュー、デザート)



【評価のポイント】障がいを持った方々就労の現場や生産者を知り、商品価値や発信するための様々なアプローチの点がとても良いと思いました。

信州共生みらいアイデアコンテスト 2020 応募作品集

上田千曲高校

VR 4 Girls

VR で見ようバリアの世界



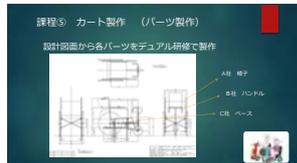
あえてVRにした理由

- 通常のビデオだと見るだけになってしまうがVRにすることで実際の目線、揺れを体感することができる。
- 自分で問題点を（VR/A）探す意欲が高まる。
- VRを通し体験できるため、映像が記憶に残る。
- 人によってVRで見る場所（注目するところ）が違うので**ディスカッション**しやすい。→危険を共有できる。

【評価のポイント】VR を通じてバリアフリーを身近に体験し、考える取り組みと、心のバリアフリーについて考えるという設定が評価されました。

池田工業高等学校

池工版デュアルシステム グランメゾン池工ワンチームカート製作



【評価のポイント】このプロジェクトを学生と企業等の皆さんと進めていく方向性が良いと思います。今後の制作過程に大きな期待をしています。

信州大学

トイ・メーカーズ KitZoo の制作



Kitzooとは
木材とダボを使用した積み木型のおもちゃ積み木として遊んだり、付属のカードに書かれたシルエットやなぞなどに沿って動物の形に組み立てたりできる。

【評価のポイント】現状のストレスへの対応を子どもの成長段階に即した遊びの提案が丁寧になされています。学部の専門性をよく活かしたものでした。

信州大学

We'll チェア 車いすブレーキのかけ忘れを防ぐアラーム



私たちがからの提案
車いすの自動ブレーキ × プログラミング教育
教育的アプローチ

【評価のポイント】車いすの事故が減っていくことに期待を感じます。さらに小学生のプログラミング教育の視点で、取り組む視点もよかったです。

信州大学

チーム肉塊 SOS! 緊急時がわかるコー ルボタン



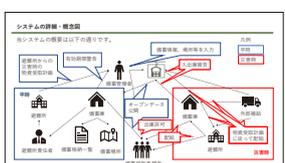
コールボタンのイメージ
通常の呼び出し用ボタンを押すことで呼び出し。
緊急時の呼び出し用ボタンを押すことで呼び出し。
ボタンを押すことで緊急事態を知らせる。通常の呼び出し用ボタンを押すことで呼び出し。
緊急時は緊急事態を知らせる。通常の呼び出し用ボタンを押すことで呼び出し。

【評価のポイント】思いやりとやさしさを兼ね備えた装置の発想がとても良いです。実用化に向けた、音やデザインなどの工夫に期待が大きいです。

個人

Hanger Software ハンガー備蓄

システムの特徴・説明
システムは事前・変更時の記録管理を行います。
事前
事前では以下の処理を行います。
1. 事前からの履歴管理機能による各部署間の物資管理を管理します。
2. 在庫品の保有部数等をすべて管理を行います。
3. 在庫品の、履歴管理機能による管理を行います。
実施
実施では以下の処理を行います。
1. 物資管理機能による各部署間の物資管理を行います。
2. 在庫品の保有部数等をすべて管理を行います。
3. 在庫品の履歴、履歴管理状況を管理し、物資管理を行います。



【評価のポイント】分析に基づくシステムの提案は、平時から多様なセクションとの連携や情報を取り扱う際に役立つ提案でした。

駒ヶ根工業高校

フィンガードライヤー



課題解決のアイデア

- ① マネキンハンドに手袋をかぶせる
- ② 下から送風機で風を送る
- ③ 指の一本一本から風が吹き出し、素早く乾燥させる

【評価のポイント】コロナ渦における現状を調べ、制作につなげた作品。コスト面や問題へのアプローチやコスト面も検討がなされています。

駒ヶ根工業高校

いっさとマブダチ リフター Project



私たちの説明
その名は、らくらくるまひずリフター
「いっさとマブダチ」は、らくらくるまひずリフターです。
「いっさとマブダチ」は、らくらくるまひずリフターです。
「いっさとマブダチ」は、らくらくるまひずリフターです。

【評価のポイント】ものづくりのこだわりを強く感じる作品でした。実用化や商品化を踏まえてさらなる安全性や工夫を期待します。

地域や福祉の「課題解決」に挑戦



第1回長野県介護技術コンテスト（ケアコン）

介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働いている介護職員が介護技術を競い、介護技術の向上を図るとともに、県民に介護のすばらしさを発信し「介護の仕事」への理解を深めていただくことを目的として、県内初のケアコンを開催しました。

[主催] 長野県介護福祉士会・長野県社会福祉法人経営者協議会・長野県介護福祉士養成施設連絡会
長野県社会福祉協議会

スケジュール



課題

新型コロナウイルス感染を心配し、最近では外出を控えていた長野さん、久しぶりのデイサービスの利用日です。介護者は、長野さんに楽しんでもらえるレクリエーションを考え、実践します。レクリエーションの後、長野さんはおやつです。おやつの前に手洗いをするため洗面所に向かう歩行介助を行ってください。

<利用者情報>

長野タロウさん（70歳、男性）

介護度 要介護2

身体状況 脳梗塞後遺症のため左半身麻痺（立ち上がりや移動には一定の介助が必要）

個人因子 リンゴ農家をしていた。体を動かすこと、人と関わるのが好き。

<チーム>

3名（介護者2名、利用者役1名）

<動画>

合計7分以内

MP4形式

ケアコン

第1回長野県介護技術コンテスト

今回、30チームの参加がありました。高齢者や障がい者を支援する11事業所から23チーム、介護福祉士を目指して学ぶ高校や介護福祉士養成校の3校から7チームが参加しました。

最優秀賞はチームレインボー（社会福祉法人ハーモニー福祉会・長野市）が受賞し、阿部守一長野県知事より、賞状が授与されました。

阿部知事より、「介護技術のすばらしさはもとより、介護される方の意思を尊重していることへの評価が高かったと思います。介護をされる側として考えると、画一化

された介護は嫌だなあと感じます。ひとりひとりのこだわりや好きなことを理解し、寄り添う視点を今後も現場で生かしていただきたいと思います。さらに介護技術の磨きをかけて県内全体の介護技術も上げていってほしい。おめでとうございます！頑張ってください！」とエールが送られました。

受賞した作品はふっころフェスティバルのホームページにて視聴できます。日々の介護の実践と、利用者へ寄り添い、いきいきと暮らせるように支援する、介護の魅力があふれる作品です。ぜひご覧ください！



最優秀賞



受賞チームの喜びの声

長野県知事賞

チームレインボー 社会福祉法人ハーモニー福祉会・長野市

初めはケアコンって何？という感じでしたが今は良い経験だったとチーム全員思っています。それはケアコンを通して日々の仕事、技術はもちろん、利用者様の気持ちになって振り返る事が出来たからです。初めは設定を詰め込みすぎて、ぎこちなかった動きが段々とやっていく内にレインボーが最も大切にしている明るく楽しい雰囲気が出せたと思います。今回それが評価され認められた事は職員の自信にもなりました。ありがとうございました。



優秀賞



長野県介護福祉士会会長賞

MARUYAMA

社会福祉法人ハーモニー・松本市

今回のコンテストでは、多職種協働の考え方のもとにレクリエーションを考え、実践してみました。チームには介護福祉士や作業療法士、社会福祉士と様々な専門職があり、それぞれの視点や専門的見地から意見を出し合うことで、それぞれの職種の専門性の理解にもつながりました。

法人からは、もう1チーム参加しましたが、そういった切磋琢磨の関係性が質の向上につながると感じます。来年もまた参加したいと思います。



長野県介護福祉士会会長賞

福亀

エクセラン高校・松本市

練習時間が短い中で、短時間で集中して動画を撮影しました。1年生2人と3年生2人の4人で動画に取り組みました。先輩の知識や介護技術を学ぶ機会になり、そして今まで勉強してきたことが認められ、とても嬉しいです。3年生は介護施設に就職が決まっています。今後も勉強してきたことを生かし、利用者さんを笑顔にできる介護職員になれるよう頑張っていきたいです！



長野県社会福祉法人経営者協議会会長賞

福祉の天使チーム

長野県福祉大学校・諏訪市

実習中で時間がなく大変でしたが、クラス全員で取り組み、それぞれに提案された良いところを盛りこんだ支援にしました。学校で学んだことを形にし、それが評価されてとても嬉しかったです。

最初は戸惑いでしたが、ケアコンに参加できてよかったです。



長野県社会福祉協議会会長賞

3年A

上田千曲高校・上田市

私たちは、昨年、校内で行われた介護技術コンテストで最優秀賞に選ばれました。その結果、北信越地区高校生介護技術コンテストに出場することが決まっていたのですが、コロナで大会が中止となってしまいました。

そんな中、今回のコンテストに出場することができ嬉しかったです。生活福祉科での3年間の授業や実習で学んだことを介助に生かすことができ、優秀賞という賞をいただき、これまでの成長を実感することができました。

最優秀賞



社会福祉法人ハーモニー福祉会
チームレインボー

日頃からの介護技術の実践と明るく楽しい雰囲気
が伝わる作品。自己決定の尊重や本人の残存機能
の活用が素晴らしい!

優秀賞



上田千曲高校
3年A

他の利用者や社会とのつながりに視点を置き、I
CFの視点も取り入れていました。今後の活躍に
期待します。

優秀賞



長野県福祉大学校
福祉の天使チーム

利用者の意欲に働きかけるコミュニケーションが
評価されました。将来、ぜひ介護現場に迎え入れ
たいですね。

優秀賞



エクセラン高等学校福祉科
福亀

ひとつひとつ丁寧な説明や確認、はきはきとした
挨拶で好感がもてます。今後も継続してくださ
いね。

優秀賞



認知症対応型通所介護デイサービスハーモニー
MARUYAMA

介護者同士の連携やコミュニケーションが素晴ら
しい。職場でもこのコミュニケーションを生かして
介護されていることでしょう。

奨励賞



上田千曲高校
2年A

介護者と利用者が一緒に楽しんでいる点が印象的
でした。

奨励賞



上田千曲高校
2年B

レクの最後に賞状を渡し、盛り上げていた点がよかったです。

奨励賞



上田千曲高校
3年B

利用者と握手し、手の温かさ等から健康状態を把握した点が評価されました。

奨励賞



エクセラン高等学校福祉科
G3

杖の確認や環境などに配慮し、歩行時の安全確認がきちんとできていました。

奨励賞



麻績村社会福祉協議会デイサービスセンターみづき
おみごと！みづき

レクの前に準備運動で手指の運動をした点が良かったです。

奨励賞



木島平村社会福祉協議会
木島平のホープ

職員同士のチームワークが素晴らしい！きっと職場でもいいチームワークでしょう。

奨励賞



介護老人保健施設ハーモニー
Team Proposal

図を使った説明がわかりやすく、他の介護職にも見てもらいたい内容です。

奨励賞



株式会社北アルプスの風 ほっとハウス しまうちの家
IBE

レクの盛り上げ、利用者への対応が素晴らしい！
これからも楽しいレクを続けてください。

奨励賞



社会福祉法人北アルプスの風
地域密着型介護老人福祉施設リーベにいむら
平均年齢 25 歳

介護職員の明るさと笑顔が素晴らしい！事業所の
明るさが伝わります。

奨励賞



社会福祉法人北アルプスの風
地域密着型介護老人福祉施設リーベにいむら

チームダンディズム

歌と体操を同時に行い、認知機能や体力の低下の
予防に配慮していた点が良かったです。

奨励賞



特別養護老人ホームリーベおおまち
リーベおおまち

利用者の背景因子を理解し、利用者に寄り添う声
掛けができていました。

奨励賞



株式会社北アルプスの風 リーベまつかわ
劇団リーベまつかわ

利用者の自立支援を促す声かけが素晴らしい！今
後も続けてください。

奨励賞



デイサービスセンタージョイフル岡田
ジョイジョイ

利用者の筋力低下を想定し、残存機能を生かした
支援ができていました。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 A

リハビリの視点を含め、だれでも手軽に取り組めるレクを行った点が評価されました。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 B

利用者の強みを生かしたレクリエーションが印象的でした。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 C

利用者との会話が聞きとりやすく、楽しむ姿勢が伝わってきました。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 D

移動時の安心できる声かけが素晴らしい！今後も継続してください。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 E

思い出に持ち帰れる作品を作り、きっと利用者も喜んでくれると思います。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 F

利用者のストーリーを考えて楽しんでもらえるレクが印象的でした。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 G

転倒しないよう、安全な歩行介助を意識して介助していた点が評価されました。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 H

介護職員の明るさが伝わってくる作品です。楽しく明るい職場が浮かびます。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 I

利用者のペースを尊重した介助ができていました。今後もその視点を継続してください。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 J

利用者に聞きとりやすい言葉がけ・スピードで会話できていました。

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 K

レクリエーション中の安全への配慮が素晴らしい！

奨励賞



緑の牧場学園
緑の牧場 L

利用者の背景因子を理解し、リハビリの視点を取り入れていました。

参加者の声

ひとつの事例にみんな
で話し合う機会に
なった

新人教育になった。

施設のサービス向上
のためにどのような
ケアがいいか考える
きっかけになった。

相手の思いに寄り添
うことの大切さを改
めて実感した。

介護の根拠を久しぶ
りに考え直すことが
できた！

楽しかった！

伝えたいことがたく
さんあったのにすべ
て伝えられなかった！

来年も出たい！

「考える」、「実践する」、
「振り返る」、「次につな
げる」といった支援の基
本となる機会となった。

これからも介護の仕
事を頑張っていきたい。

学生に戻ったよう
な気持ちになった！

多職種で取り組み、
それぞれの視点で考
えることができた。

自分たちの力が認め
られて自信になった。

来年こそは賞とろぞ！

ひとりひとりに
合わせた介護を
実践したい！

第69回
長野県社会福祉大会
被表彰者名簿

長野県社会福祉協議会会長表彰

表 彰

(敬称略)

1 社会福祉功労者

ア 民生・児童委員功労表彰 (3名)

錦織 明彦	松川村	松村 由美子	飯田市
松尾 修一郎	長野市		

イ 民間社会福祉施設・団体及び社会福祉協議会役員功労表彰 (4名)

片桐 秀人	豊丘村	畔上 善治	山ノ内町
滝 和人	王滝村	下條 三知代	筑北村

2 永年勤続者表彰 (22名)

小泉 みや子	立科町	横内 今日子	松本市
柳沢 芳忠	立科町	岩倉 浩人	須坂市
北村 加保里	王滝村	竹前 陽子	須坂市
三村 恭子	朝日村	清水 美穂子	駒ヶ根市
松本 美津子	小布施町	林 恵美子	駒ヶ根市
小林 浩司	山ノ内町	長田 洋子	千曲市
山本 久美	山ノ内町	小林 美津夫	木曾町
西原 直子	長野市	土屋 美好	飯綱町
木谷 富子	松本市	羽生 陽一	筑北村
新村 ゆかり	松本市		ほか2名
藤森 せつ子	松本市		

3 社会福祉活動

ア ボランティア団体 (8団体)

絵てがみ「草の根」	辰野町
手話ミュージック リュシオール	辰野町
寄ってなん処	辰野町
朗読グループ「ひびき」	辰野町
ゆっ栗の会	小布施町
白板地区ボランティア にこにこ会	松本市
めだかサークル	松本市
大福会	上田市

感謝 (5名)

金森 幸子	朝日村	大野 慶子	松本市
下田 静代	朝日村	下澤 美智子	駒ヶ根市
岩下 恵子	松本市		

長野県共同募金会会長表彰

感 謝

(敬称略)

募金ボランティア (4名1団体)

小 林 悟

須坂市

久保田 純 子

須坂市

内 田 和 彦

須坂市

藤 井 孝 子

須坂市

阿智村赤十字奉仕団

下伊那郡阿智村

長野県民生委員児童委員協議会連合会会長表彰

表彰

(敬称略)

1 永年勤続民生委員児童委員表彰 (92名)

荻原 じゅん子	御代田町	牧野 信子	長野市
荻原 良三	御代田町	市川 公子	長野市
井出 恵美子	御代田町	牧野 憲明	長野市
青木 静夫	青木村	宮下 弥子	長野市
増澤 英徳	辰野町	深瀬 敏一	長野市
西澤 保彦	辰野町	宮原 正子	長野市
上田 妙	上松町	山岸 眞由美	長野市
山下 佳子	上松町	山田 孝子	長野市
吉村 幸子	上松町	南澤 弘子	長野市
塚本 貴代子	上松町	岡田 礼子	長野市
松原 明彦	南木曾町	中沢 祥世	長野市
原 秀行	木曾町	笹山 十三子	長野市
手塚 みさ子	木曾町	酒井 國夫	長野市
楯 絹子	木曾町	若麻績 茂伸	長野市
三並 俊晴	木曾町	和田 健夫	長野市
大口 とし子	野沢温泉村	水間 暉子	長野市
南澤 圭子	長野市	溝口 俊子	長野市
小林 光子	長野市	小林 みち子	松本市
南澤 厚子	長野市	上條 美代子	松本市
下条 光子	長野市	臼井 裕子	松本市
宮入 長子	長野市	太田 和成	松本市
竹田 孝司	長野市	草深 邦子	松本市
坪野 武茂	長野市	川上 百合子	松本市
金澤 恵美子	長野市	武井 征房	松本市
増田 幸子	長野市	赤井 幸子	松本市
黒岩 康子	長野市	高山 勝良	松本市

上原 三夫	松本市
中澤 伸一	松本市
塩原 正壽	松本市
目黒 弘	松本市
田玉 美代子	上田市
永田 京子	上田市
上野 和利	上田市
樋村 正弘	上田市
山口 三千夫	上田市
大久保 文雄	上田市
北沢 武	上田市
小宮山 好豊	上田市
佐藤 暁	上田市
山本 進	上田市
倉沢 仁子	上田市
牧野 勇治	須坂市
勝山 ひろみ	須坂市
青木 松子	須坂市
掛川 きよ子	小諸市
矢口 良知	大町市

酒井 孝芳	大町市
久保田 桂子	飯山市
吉澤 たか子	塩尻市
永田 美穂	塩尻市
荻村 貴美子	塩尻市
三輪 和子	塩尻市
小平 實	佐久市
桃井 和子	佐久市
伊藤 房枝	佐久市
小松 朋子	佐久市
眞田 喜三郎	佐久市
武重 和彦	佐久市
南澤 徳	千曲市
丸山 裕香己	千曲市
永田 静恵	千曲市
須永 信行	安曇野市
山下 智明	安曇野市
中山 みあき	安曇野市
津澤 壯俊	安曇野市
長幅 洋子	安曇野市

2 永年勤続民生委員児童委員協議会会長表彰（1名）

古川 友枝	上田市
-------	-----

3 優良単位民生委員児童委員協議会表彰（4団体）

松本市田川地区民生委員・児童委員協議会	松本市
上田市神川地区民生委員・児童委員協議会	上田市
岡谷市川岸地区民生児童委員協議会	岡谷市
須坂市民生児童委員協議会西部地区協議会	須坂市

4 感謝（22名）

宮木 由博	宮田村	小松 詔三	上松町
清水 昌浩	松川村	菅 善治	塩尻市
山本 勝宣	中野市	稲田 治喜	山形村
中沢 修	北相木村	南澤 靖	大町市
荒野 亜土	小諸市	田中 昇一	飯綱町
内堀 隆久	御代田町	牧 輝夫	高山村
中村 武人	東御市	後藤 敏一	坂城町
青木 静夫	青木村	山浦 謙三	木島平村
五味 勇吉	原村	池田 澄子	飯山市
伊藤 力	飯田市	和田 茂	富士見町
筒井 良和	根羽村		ほか1名

5 頌詞（3名）

畑中 実祐	王滝村
大島 剛	千曲市
熊井 文弘	長野市

信州ふっころプラン推進会議

<p>地域生活課題に係る各分野の県的団体 (社会福祉法第4条)</p>	<p>長野県救護施設協議会／長野県高齢者福祉事業協会／長野県宅老所・グループホーム連絡会／長野県老人保健施設協議会／長野県児童福祉施設連盟／長野県保育連盟／長野県母子生活支援施設連盟／長野県身体障害者施設協議会／長野県知的障がい福祉協会／長野県せいしれん／長野県セルフセンター協議会／きょうされん長野支部／長野県社会福祉法人経営者協議会／長野県ケアハウス協議会／長野県社会福祉事業団／長野県身体障害者福祉協会／長野県肢体不自由児者父母の会連合会／長野県視覚障害者福祉協会／長野県聴覚障害者協会／長野県信鈴会／長野県難病患者連絡協議会／日本筋ジストロフィー協会長野県支部／長野県里親会連合会／長野県ひとり親家庭等福祉連合会／長野県精神保健福祉会連合会／長野県手をつなぐ育成会／認知症の人と家族の会長野県支部／長野県遺族会／長野県自閉症協会／日本てんかん協会長野県支部／長野県社会福祉士会／長野県介護福祉士会／長野県精神保健福祉士協会／長野県介護支援専門員協会／長野県医療ソーシャルワーカー協会／長野県相談支援専門員協会／長野県作業療法士会／長野県理学療法士会／長野県言語聴覚士会／日本福祉施設士会長野県支部／長野県はり灸マッサージ師会／長野県子ども会育成連合会／長野県老人クラブ連合会／長野県長寿社会開発センター／信州くらしの支えあいネットワーク／長野県医師会／長野県歯科医師会／長野県薬剤師会／長野県看護協会／長野県栄養士会／日本赤十字社長野県支部／長野県精神保健福祉協議会／長野県精神科病院協会／長野県高齢者生活協同組合／長野県障がい者スポーツ協会／長野県介護福祉士養成施設連絡会／介護労働安定センター長野支部／長野県健康づくり事業団／長野県将来世代応援県民会議／長野県同和教育推進協議会／部落解放同盟長野県連合会／長野県人権擁護委員連合会／長野県保護司会連合会／長野県保護観察協会／長野県司法書士会／成年後見センター・リーガルサポートながの／日本司法支援センター（法テラス）長野地方事務所／長野県防犯協会連合会／長野県交通安全協会／“社会を明るくする運動”長野県推進委員会／信州豊かな環境づくり県民会議／長野県連合婦人会／長野県男女共同参画推進県民会議／長野県PTA連合会／長野県小学校長会／長野県中学校長会／長野県特別支援学校長会／長野県高等学校長会／長野県私立中学高等学校協会／長野県高等学校PTA連合会／長野県国公立幼稚園・こども園長会／長野県農業協同組合中央会／日本青年会議所北陸信越地区長野ブロック協議会／日本ボーイスカウト長野県連盟／ガールスカウト長野県連盟／国際ロータリー第2600地区／長野県国際化協会／長野県国民健康保険団体連合会／長野県経営者協会／長野県商工会議所連合会／長野県商工会連合会／長野県中小企業団体中央会／長野県生活協同組合連合会／長野県NPOセンター／長野県みらい基金／日本労働組合総連合会長野県連合会</p>
<p>地域福祉を推進する団体</p>	<p>市町村社会福祉協議会（社会福祉法第109条） 長野県社会福祉協議会（社会福祉法第110条） 長野県共同募金会（社会福祉法第112条）</p>
<p>〈関連する県域ネットワーク〉 信州あんしんセーフティネット事業（長野県社会福祉法人経営者協議会）／長野県あんしん創造ねっと（県内社協公益事業）／長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会（災福ネット）／長野県災害時支援ネットワーク（Nネット）</p>	
<p>〈信州ふっころプラン推進会議 事務局〉 長野県社会福祉協議会 内（〒380-0936 長野市中御所岡田 98-1 TEL 026-228-4244）</p>	